

平成 29 年度 経営発達支援事業実施状況報告書

経営発達支援計画の目標

【事業計画に基づく、小規模事業者の経営力向上の促進】

1. 小規模事業者の実情に適した事業計画作成・実施の伴走型支援
2. 世界遺産の注目を活用した需要の拡大に対応する支援
3. 経営支援の質を安定させる仕組みづくり

経営発達支援計画の実施状況

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

1) 計画内容

「金融調査」「決算データ調査」「外部機関のデータ活用」の実施及び調査結果の分析・公表

2) 実施内容

伴走型小規模事業者支援事業補助金を利用し、税務相談所で決算を代行している事業所データ(H29実績:313件)や宗像市小口事業資金融資あっせん実績(H29実績:168件)のデータと民間調査機関(株東京商工リサーチ)のデータを活用し、宗像市経済動向レポートを作成する予定であったが、伴走型小規模事業者支援事業補助金補助金が不採択となりで実施できなかった。

3) 事業実績

地域経済動向調査件数

(単位:件数)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	2,275	2,275	2,275
実績値	0	0	-

※ 件数は、調査にあたって実施したアンケートのサンプル数などではなく、小規模事業者に提供した成果物の件数

2. 経営状況の分析に関すること

1) 計画内容

小規模事業者ニーズ調査の実施

経営の習熟度・関心事項に適した小規模事業者の経営状況の分析実施

2) 実施内容

事業者ニーズ調査については、平成 29 年度は会員情報の更新アンケートと併せて事業者ニーズ調査を実施。補助金情報へのニーズが高かったため、小規模事業者持続化補助金(H29年度第1次補正予算分)については、郵送やFAXでの周知だけではなく、電話や巡回などで直接情報を伝えた結果、前回の申請件数(26件)を大幅に上回る37件数となった。

平成29年度は展示会や商談会の案内希望を登録している事業者(96事業者/H30.3.31現在)に対し13回発信した。

小規模事業者の基礎データを把握については、税務相談所(当会)で決算代行をおこなってい

る事業所は継続して把握できている。経営状況分析事業者については、税務相談所(当会)で決算代行をおこなっている事業所の中で貸借対照表を作成している事業所 131 件を対象に平成 29 年度決算書をもとにローカルベンチマーク(経済産業省作成)を作成し経営分析を実施した。(ローカルベンチマークについては、平成 30 年度に事業所へ配布予定)

3) 事業実績

(1) 小規模事業者の基礎データを把握している事業者数 (単位: 件数)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	60	60	60
実績値	304	313	-

(2) 経営状況分析事業者数 (単位: 件数)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	30	42	54
実績値	72	131	-

3. 事業計画策定支援に関すること

1) 計画内容

経営の習熟度・関心事項に適した計画作成支援の実施

事業計画作成セミナー及び個別相談会の実施

2) 実施内容

事業計画作成セミナー(セミナー名: 補助金申請書作成セミナー)については、同日に夕方と夜の 2 回開催し、延べ 54 名が参加した。

事業計画策定事業者数については、経営状況分析をおこなった事業者全て事業計画を作成しているため、経営状況分析事業者数と同数となっている。

3) 事業実績

事業計画策定事業者数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	30	42	54
実績値	72	61	-

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

1) 計画内容

経営支援チーム制による巡回・窓口フォローアップの実施

専門家を活用した課題解決支援の実施

2) 実施内容

事業計画を策定している経営革新計画承認事業者及び中小企業支援協議会のモデル企業については、福岡中小企業振興事務所の指定する書式にて定期的に進捗状況を確認し、必要に応じて専門家等を活用して支援を実施。

また、小規模事業者持続化補助金採択事業者のうち税務相談所(当会)で決算を代行している

事業者については、経営支援員を中心に記帳指導を通してフォローアップを実施。

3) 事業実績

(1) フォローアップ実施事業者数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	30	42	54
実績値	72	61	-

(2) フォローアップ延べ回数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	120	168	216
実績値	253	258	-

5. 需要動向調査に関すること

1) 計画内容

「消費者モニタリング調査」の実施、調査結果の分析及び公表

2) 実施内容

「消費者モニタリング調査」については、世界遺産関連事業として8月から宗像市及び福津市の大型小売店（サンリブくりえいと宗像、ゆめタウン宗像、イオンモール福岡）で開催した特産品等の展示販売会にて消費者アンケートを実施し、70名（11事業者）のアンケート結果を出展事業者へ提供した。

3) 事業実績

需要動向調査件数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	40	40	40
実績値	26	11	-

※ 件数は、調査にあたって実施したアンケートのサンプル数などではなく、小規模事業者に提供した成果物の件数

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

1) 計画内容

宗像市商工会会員を含む宗像市産業振興戦略プロジェクト団体、福津市商工会会員が取り扱っているお土産品（食品）を中心とした販促と世界文化遺産「『神宿る島宗像・沖ノ島と関連遺産群』を地元地域の方々に情報発信していく。

2) 実施内容

宗像市・福津市の大型店イベントスポットにおいて商工会員事業所を含む宗像市産業振興戦略プロジェクト団体の世界文化遺産に関連したお土産品（食品）を中心とした商品や事業所PR等を地元地域住民に向けて発信した。平成29年度は世界文化遺産登録元年ということで行政と地元大型店と協力し、今まで積み上げてきた求評会事業（BtoB）からワンステップ上げ、会員事業所の商品やサービスを地元地域住民に知って頂く機会（BtoC）を創出して伴走型支援の一環として事業所の支援をおこなった。

3) 事業実績

(1) 展示会・出展支援事業者数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	100	100	100
実績値	30	33	-

(2) 販路開拓支援事業者数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	30	30	30
実績値	20	11	-

(3) 新たな需要を開拓した小規模事業者

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	-	-	-
実績値	20	11	-

II. 地域経済の活性化に資する取組

1) 計画内容

宗像市・農協・漁協・観光協会・商工会で組織する「宗像市産業振興プロジェクト会議」及び「道の駅むなかた」等が取り組む、世界遺産の注目を活用した「宗像ブランド向上（宗像の認知向上と宗像発の商品開発）」「交流人口拡大（観光促進）」「地産地消・地産他消（宗像産品の販売促進）」を目的とした事業の推進・協力

2) 実施内容

上記の「宗像市産業振興プロジェクト会議」については、宗像市が主導で進めている「むなかた酒づくり事業」への改善提案や味・パッケージ支援を行うと共に販路開拓への協力を行った。

地域経済活性化に資するイベントについては、計画なし。

3) 事業実績

地域経済活性化に関する関係機関との協議実施件数

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	10	10	10
実績値	5	3	-

III. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

1) 計画内容

各種支援機関や金融機関との連携強化を通じて支援ノウハウや経済動向等の情報交換をおこない、円滑な経営支援を実施。

職員の経営支援能力の向上と情報の共有化を進め、支援事業者の満足度の向上を図る。

2) 実施内容

各種支援機関等との会議等の実績については、市内金融機関と日本政策金融公庫とそれぞれ年1回会議をおこない、金融情勢や景気動向に対する意見交換をおこなった。

また、宗像管内の商工会職員を対象とした研修会(テーマ：福岡県商工会連合会の政策補助金等の活用について)を実施し、支援能力の向上を図った。

3) 事業実績

他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
目標値	10	10	10
実績値	4	3	-

※ 事業実績を記載している項目は、福岡県商工会連合会が実施している「経営発達支援計画実施状況調査」にもとづき抽出。